

平成 27 年度 年賀寄附金配分事業

「聴導犬、介助犬用屋外歩行訓練場(トレーニング・ロード)舗装を
車椅子対応に改修する事業」

< 現状: 2015 年 7 月 > 改修後



平成27年度日本郵便の年賀寄附の助成を受けて「聴導犬・介助犬用屋外歩行訓練場(トレーニング・ロード)舗装を車椅子対応に改修する事業」が2015年7月完成いたしました。車椅子での歩行が容易であり、候補犬にとってもクッション性による足への負担と、反射熱の軽減がなされる。介助犬での歩行訓練に影響されにくい耐候性、透水性も高い舗装資材 GPM 導入が実現できました。ウレタンパーソフト GPM は、公園などの遊具周り、多目的広場ジョギングコースなどに使用されており、これを幅約3M×長さ約72M の舗装改修工事を行い介助犬希望者のみならず、聴導犬および介助犬の候補犬にとっても大切な歩行訓練や体力作りの場として全天候型で使用できます。質の高い補助犬の供給を可能とする屋外訓練場の改修工事にご支援を賜りましたこと心より感謝申し上げます。



改修前:聴導犬、介助犬用屋外歩行訓練場

< 現状: 2014年11月 >



日差し避けにパーゴラを併設している（福）日本聴導犬協会の聴導犬、介助犬屋外歩行訓練場（トレーニング・ロード）は、人にも犬の足にもやさしいといわれるアンツーカーで舗装されている。6年間の雪や霜等の天候や、協会犬の毎日の訓練により、急速に地面が柔らかくなり車いすの車輪がのめりこみ、車椅子使用者が介助犬歩行訓練は困難な状況であった。

